

施策評価管理シート

2013(平成25)年7月作成

担当部局名	部長名	連絡先 (担当室名)
都市整備部	前田 芳久	63-7675 (都市整備政策室)

施策体系	政策	3	人が行き交い活力あふれる、安全で快適な暮らし
	基本施策	4	総合的な交通対策の推進
	施策	2	道路整備

1. 施策の基本方針 Plan

- 適切な維持管理やユニバーサルデザインの導入など、道路空間の質の向上に努めます。
- 地域のまちづくりと連携して事業を厳選するとともに、生活道路の整備を進めます。
- 交通安全施設等の整備や計画的な維持管理を進めます。

2. 目標

重点目標 Plan

- 広域幹線道路の整備については、広域的な連携が必要となることから各種期成同盟会を中心に関係機関へ要請するとともに、市民生活の安全・安心を確保するため、主要地方道をはじめ三重県が実施する道路整備事業を促進します。
- 公正で効率的な生活道路の整備を図るため、道路整備指針に基づき計画的に取り組みます。
- 道路の維持補修については、年次的・計画的に取り組みます。

目標達成に向けた課題 Plan

- 事業の進展には地権者・受益者の理解や地域等の協力が必要であることから、十分な説明が必要です。
- 市民生活に密着した生活道路の整備については、地域から数多くの要望が出されているため、抜本的な整備に加え、既存道路用地の有効活用による局部改良等、柔軟な整備手法を織り交ぜていく必要があります。
- 生活道路の維持補修等については、厳しい財政状況の中で、優先度の整理など効果的・効率的な整備が求められています。

<行政評価委員会からの意見>
意見なし

施策指標(目標)及び達成状況 Plan Do

施策指標(目標)の内容 (単位)		現状値 (H20)	2009 (H21)	2010 (H22)	2011 (H23)	2012 (H24)	2015 (H27)	進捗率
市内の道路整備が進み、移動しやすくなったと感じている市民の割合 (%)	目標	-	-	-	-	49.0	51.0	
	成果	47.5	46.1	45.4	44.6	47.4		0%
地域づくり組織等が主体となって、道路等の維持管理に携わっている個所数【延べ値】 (個所)	目標	-	-	-	-	449	734	
	成果	81	165	243	343	461		58%
交通人身事故の発生件数 (件)	目標	-	-	-	-	410	390	
	成果	432	429	417	459	343		100%

3. 取組内容

課題解決への取組内容 Do

- 広域幹線道路の整備促進については、県や関係機関と連携を図り、関係者等へ働きかけを行いました。
- 生活道路の整備等については、抜本的対策を望む要望が多いなかで、柔軟な整備手法について協議しました。
- 都市計画道路の見直し(事務素案)の作成については、学識経験者及び関係機関職員を招聘し検討を進めました。

<行政評価委員会からの意見に対する取組内容>
意見なし

地域等との連携、協働に向けた取組 Do

- 市道の除草作業や剪定作業等一部維持管理については、地域委託、また軽微な補修等については原材料の支給等により地域との連携、協働により取り組んできました。
- 地域の児童が通う小学校の通学路であり、地元車両の通行が多い橋梁の転落防止柵について、不具合箇所の改良を地域に委託することにより、地域ニーズに沿った効果的な施設整備を行いました。

4. 施策達成のための事務事業及び評価

(合計 17 事業)

Do

Check

事務事業シート番号	事業名・担当室名		事業費 (単位：千円)		担当室による評価			部局による評価	
					事務事業の施策への貢献	地域づくり組織等との連携・協働	事務事業シートでの今後の方向	施策達成への貢献度	施策達成への重要度
1124-6	都市計画総務一般経費 (交通戦略策定業務)	都市計画室	0	4,515	B	検討している、今後可能性がある	継続(現行)	B	A
4019	交通安全施設整備事業	維持管理室	9,978	10,977	B	検討している、今後可能性がある	継続(現行)	B	B
4020-1	一般市道整備事業 (維持管理室分)	維持管理室	35,051	23,958	B	検討している、今後可能性がある	継続(現行)	B	B
4020-2	一般市道整備事業 (道路河川室分)	道路河川室	145,644	67,324	B	実践している	継続(現行)	B	B
4020-3	一般市道整備事業 (用地対策室分)	用地対策室	0	42,153	B	検討している、今後可能性がある	継続(現行)	B	B
4021	県施行事業負担金	都市整備政策室	1,000	2,299	-	該当しない	継続(現行)	-	C
4022-1	社会資本整備総合交付金事業 (道路新設改良)(維持管理室分)	維持管理室	24,737	12,913	B	該当しない	H25完了予定	B	B
4022-2	社会資本整備総合交付金事業 (道路新設改良)(道路河川室分)	道路河川室	117,943	167,940	B	実践している	継続(現行)	B	B
4022-3	社会資本整備総合交付金事業 (道路新設改良)(用地対策室分)	用地対策室	0	700	B	検討している、今後可能性がある	継続(現行)	B	B
4025	一般市道舗装事業	維持管理室	70,953	66,996	B	該当しない	継続(現行)	B	B
4026	社会資本整備総合交付金事業 (道路舗装)	維持管理室	25,338	32,755	B	該当しない	継続(現行)	B	B
4108	社会資本整備総合交付金事業 (道路橋長寿命化)	維持管理室	0	10,671	A	該当しない	継続(現行)	A	A
4109	橋梁改修事業	維持管理室	0	711	B	検討している、今後可能性がある	H25完了予定	B	C
5025	道路維持費	維持管理室	91,846	97,791	B	実践している	継続(拡大)	B	B
5026	橋梁維持費	維持管理室	783	800	B	検討している、今後可能性がある	継続(現行)	B	B
6086	土木総務一般経費	都市整備政策室	956	739	-	該当しない	継続(現行)	-	C
6088	道路橋梁総務一般経費	維持管理室	3,605	8,654	C	該当しない	継続(改善)	C	C
合計(単位：千円)			527,834	551,896					
小計(うち、一般会計分)			527,834	551,896					
小計(うち、特別会計・企業会計・組合会計分)			0	0					

Check

5. 部局による施策評価

評価
計画どおり事業推進
成果・評価理由
<ul style="list-style-type: none"> ・広域幹線道路の整備促進のうち、国道368号長瀬工区(横矢橋から布瀬施橋区間)及び水越交差点付近の改良工事に着手するとともに、県道の道路改良も一定の成果を上げることが出来ました。 ・生活道路の整備については、効果的な資材や工法の採用により一定の成果を達成することが出来ました。 ・道路等の維持管理などで地域と協働で取り組むことが可能なものについては、積極的に地域組織に働きかけを行い実践しました。 ・名張市総合都市交通マスタープランの基本方針に基づき、都市計画道路の役割や必要性について検証し、見直しの方向性を検討しました。

6. 今後の施策の方向性、改善方法

Action

- ・広域幹線道路の整備促進のうち、国道368号長瀬工区については布瀬橋から名張川上流側の整備に取り組むとともに、引き続き伊賀市大内から名張市蔵持町までの早期4車線化に取り組みます。
- ・国道165号の歩道整備は、地元及び関係機関等と協議を行い事業促進を図ります。
- ・県道の整備については、県の道路整備方針に基づき、事業推進を図っていきます。
- ・生活道路の除草作業や街路樹の剪定など地域での使用が多く地域性が高いものについては、地域組織と協議を進め、できる限り地域で管理して頂くこととします。
- ・生活道路の整備については、効果的な手法について検討を進めます。
- ・既存道路網計画の見直しと共に、将来幹線道路網を担う道路について整備効果を検証し、総合的な観点から今後の道路整備計画について検討します。

7. 総合評価

評価
B 施策達成に向けた取組や今後の施策展開が適切に行われている
評価理由及びその他（意見）